

令和06年12月26日

社会資本総合整備計画				社会資本整備総合交付金											
計画の名称	賑わい・活力にあふれる、快適な生活道路の整備														
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	半田市														
計画の目標	本市では、昭和40年代から現在まで土地区画整理事業を実施し、幹線道路を整備するなど良好な住環境を創出した結果、定住人口を増やしてきた。本地区においても、地域資源や歴史的資源に配慮しながら都市基盤の整備を行っている。 地域の活力を創出するには、こうした取組を継続し、定住人口を増加させるとともに、さらなる都市基盤の整備が不可欠である。 本計画では、乙川中部地区の道路整備を実施するとともに、本市の玄関口であるJR半田駅周辺を中心市街地において連続立体交差事業にあわせて一体的に道路の整備を図ることにより、「ひと」と「もの」が行き交うまちを目指すものである。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,292	A	1,292	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6		R11
1	乙川中部土地区画整理事業区域内における居住者人口を2,869人(R6)から3,300人(R11)へ増加させる。			
	乙川中部土地区画整理事業区域内における居住者人口を住民基本台帳人口から抽出する。	2869人	人	3300人
2	道路が利用しやすいと思う人の割合を38％（R6）から43％（R11）へ増加させる。			
	乙川中部土地区画整理事業及びJR半田駅前土地区画整理事業周辺の道路が利用しやすいと思う人の割合を調査する。	38%	%	43%
3	JR半田駅周辺の歩行者数を9,004人/日（R6）から9,544人/日（R11）へ増加させる。			
	JR半田駅周辺の歩行者数を調査する。	9004人/日	人/日	9544人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	街路	一般	半田市	直接	半田市	区画	改築	半田乙川中部地区（（都）環状線）（1-A-2）	区画整理 A=47.5ha	半田市	■	■	■			647		-	
	A01-002	街路	一般	半田市	直接	半田市	区画	改築	JR半田駅前土地区画整理事業（（都）半田駅前線ほか3路線）（1-A-4）	道路 L=356m、駅前広場 A=2,420㎡	半田市	■	■	■	■	■	645	2.1	-	
											小計							1,292		
											合計							1,292		